

## 目標管理型評価ワーキング・グループ

＜開催状況＞ 6/1(第5回)、11/4(第6回)

### ＜平成28年度における主な検討事項＞

- ① 測定指標の洗練化・高度化
  - ・ 目標管理型の政策評価に係る測定指標の現状把握(測定指標数等の基礎データの収集)
  - ・ 個別の事前分析表の分析を通じた好事例の抽出及び改善方策の検討
- ② モニタリング活用施策の評価
- ③ 参考指標の活用

### ＜平成28年度の取りまとめ等の方向性＞

改善方策として好事例をとりまとめ、各府省への横展開・普及を図る

## 規制評価ワーキング・グループ

＜開催状況＞ 5/13(第6回)、6/10(第7回)、7/15(第8回)、10/21(第9回)、11/18(第10回)  
 (※9/14に、WG委員と各府省政策評価担当者との意見交換会を開催)

### ＜平成28年度における主な検討事項＞

- ① 政策意思決定過程への評価の活用の促進
  - ② 現行ガイドラインの一部改正を前提に、
    - ・ 規制の事前評価に加え、事後検証(レビュー)を実施：＜規制のライフサイクル評価＞
    - ・ 費用便益分析から影響評価へシフトし、特に遵守費用の推計を優先
    - ・ 意思決定要素のない規制案等一定の要件を満たしたのものについては、簡素化した評価手法による事前評価が可能：＜メリハリのある評価：日本版ファストトラック＞
- といった新たな取組について検討

### ＜平成28年度の取りまとめ等の方向性＞

- ・ 上記に係る提言等を中心とした「規制に係る政策評価の改善方策」を策定
- ・ このほか、各府省担当者が円滑に規制の政策評価を実施できるよう「事務参考マニュアル」を作成

## 公共事業評価ワーキング・グループ

＜開催状況＞ 5/9(第1回)、7/4(第2回)、10/21(第3回)

### ＜平成28年度における主な検討事項＞

総務省(行政評価局)の現地調査機能を活用した情報収集活動(28年8月～11月)を通じて把握した以下の事業・評価※の実情等を踏まえ、下記事項について検討

(※対象事業・評価：水産関係公共事業(農林水産省)、港湾整備事業及び市街地整備事業(国土交通省))

- ① 完了後の事後評価の効果的な活用
- ② 類似事業の評価のより効果的な実施
- ③ 費用便益分析の的確な実施

### ＜平成28年度の取りまとめ等の方向性＞

- ・ 公共事業評価に関する改善方策(29年度に取りまとめ予定)に向けた検討状況の報告
- ・ 総務省における28年度点検(通知・公表)に向けた知見の活用

引き続き、各WGにおいて検討を行い、来年2月の政策評価制度部会で取りまとめの上、3月の政策評価審議会に御報告